

○平成29年度事務担当者会議

4月21日、平成29年度事務担当者会議が、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場に、43都道府県、48名の出席者を得て開催された。

はじめに、小林光俊会長から出席者に対して全専各連・TCE財団事業に対するご理解・ご協力について謝辞を述べた。続いて山谷えり子参議院議員が来賓あいさつを述べた後、公務のため退席。続いて白鳥綱重文部科学省専修学校教育振興室長が来賓あいさつを兼ねて、配布資料に基づき、これからの専修学校教育の振興のあり方検討会議について、平成29年度専修学校関係予算、2月中旬に告示された職業実践専門課程認定状況等について、働き方実行計画について、学校教育法の一部を改正する法律案の概要等について説明を行った。続いて、(独)日本スポーツ振興センター学校安全部給付第一課青木克好課長から、同センター法の改正によって本年4月1日より「災害共済給付」制度に高等専修学校の加入が認められたことや同制度への加入手続き等について説明を行った後、白鳥文部科学省専修学校教育振興室長と青木克好(独)日本スポーツ振興センター学校安全部給付第一課長は公務により退席。

小憩後、事務局が配布資料に基づき、全専各連関連として①全専各連第124回理事会報告、②第66回定例総会・第125回理事会、③会費の取り扱い、④広報活動等について説明を行った。

引き続き、一般財団法人職業教育・キャリア教育財団(TCE財団)関連として①第124回理事会・第84回評議員会報告、②専修学校留学生就職アシスト事業、③新任教員研修、④中堅教員研修会、⑤専門学校の教育訓練・運営に係る内部質保証人材の養成講習について、⑥キャリア・サポート関連事業、⑦教育機関における著作物利用、⑧全国専修学校総覧の刊行について、⑨保険事業、⑩教員認定、教職員・学習者表彰、⑪検定事業、⑫職業とキャリアについて説明を行った。最後に赤池誠章参議院議員が来賓あいさつを述べられ、会議は閉会した。

会議終了後、懇親会が行われ全日程を終了した。